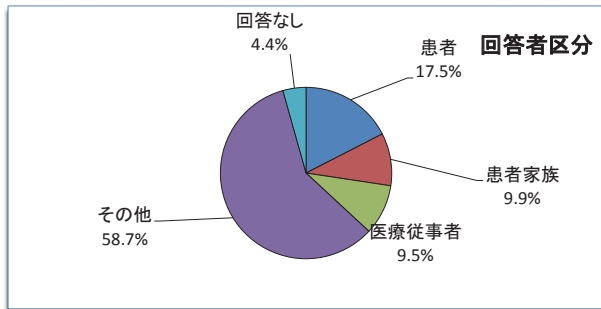
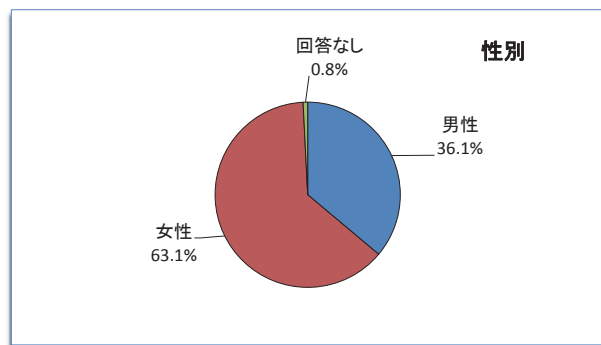


第79回日本消化器病学会関東支部市民公開講座 おなかの病気～知ってお得！ アンケート集計結果

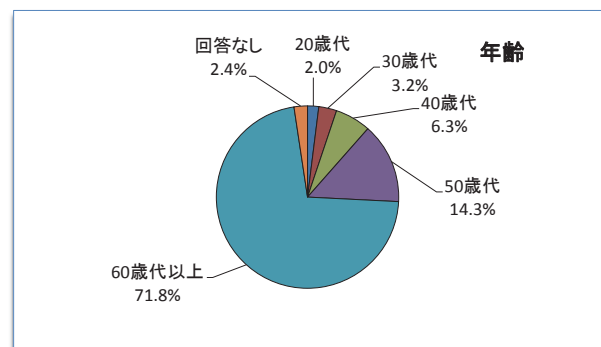
- 1 日 時 平成25年11月2日（土）13:30～16:00
- 2 場 所 茨城県立県民文化センター
- 3 参加者 353名
- 4 アンケート回答者 252名



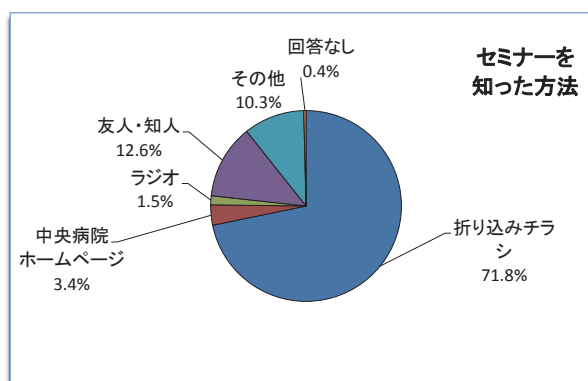
回答者区分	回答数
患者	44
患者家族	25
医療従事者	24
その他	148
回答なし	11
合計	252



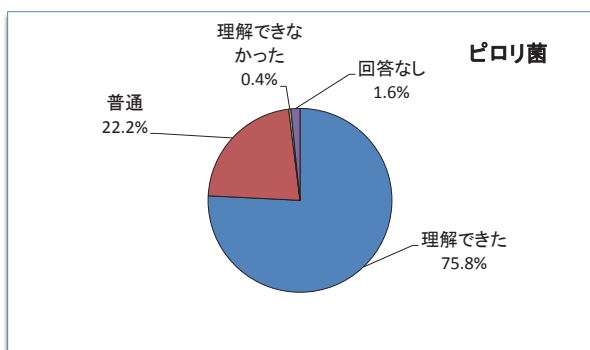
性別	回答数
男性	91
女性	159
回答なし	2
合計	252



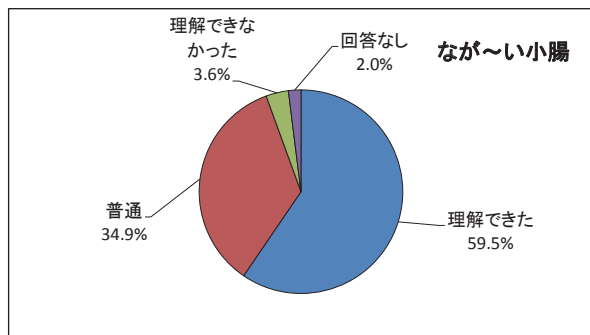
年齢	回答数
20歳代	5
30歳代	8
40歳代	16
50歳代	36
60歳以上	181
回答なし	6
合計	252



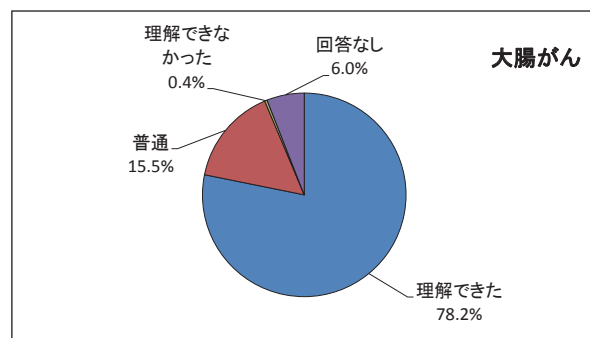
セミナーを知った方法	回答数
折り込みチラシ	188
中央病院ホームページ	9
ラジオ	4
友人・知人	33
その他	27
回答なし	1
合計	262



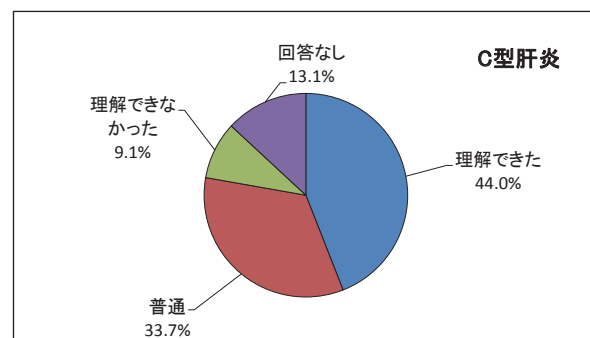
ピロリ菌	回答数
理解できた	191
普通	56
理解できなかった	1
回答なし	4
合計	252



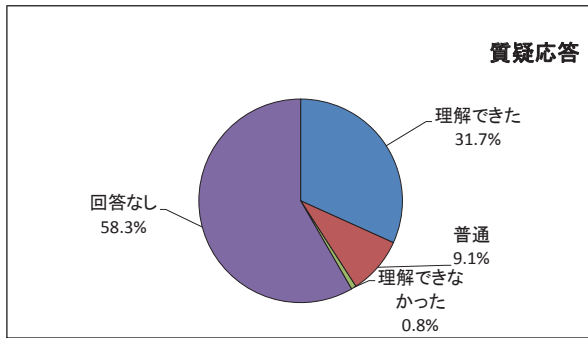
なが〜い小腸	回答数
理解できた	150
普通	88
理解できなかった	9
回答なし	5
合計	252



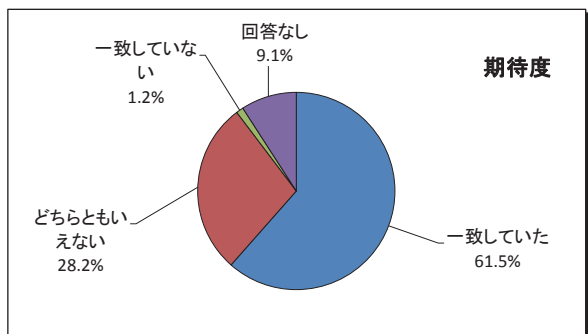
大腸がん	回答数
理解できた	197
普通	39
理解できなかった	1
回答なし	15
合計	252



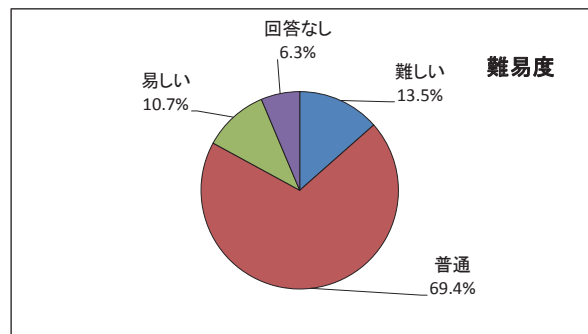
C型肝炎	回答数
理解できた	111
普通	85
理解できなかった	23
回答なし	33
合計	252



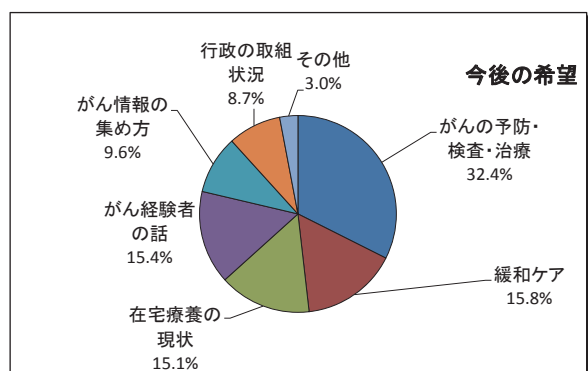
質疑応答	回答数
理解できた	80
普通	23
理解できなかった	2
回答なし	147
合計	252



期待度	回答数
一致していた	155
どちらともいえない	71
一致していない	3
回答なし	23
合計	252



難易度	回答数
難しい	34
普通	175
易しい	27
回答なし	16
合計	252

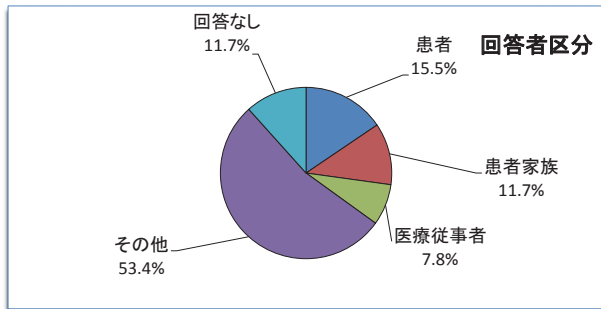


今後の希望	回答数
がんの予防・検査・治療	152
緩和ケア	74
在宅療養の現状	71
がん経験者の話	72
がん情報の集め方	45
行政の取組状況	41
その他	14
合計	469

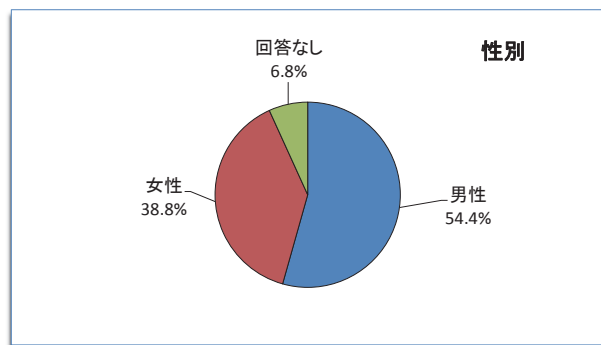
	意見の内容（主なもの）
1	日々の日常生活の中で健康に気をつけてよりよい老後の生活を過ごしていきたいと思います。
2	これからも自分のあるいは家族の健康に意識を向けて、元気に生活できるように心がけていきます。
3	大腸ポリープ切除を2回ほどしているため、現在も病院へ行かなくてはと思っていますところなので、興味深く聞けました。
4	医学の進歩の状況が分りやすく説明いただきありがとうございました。特に父はがんでなくなり、母も2つの癌で治療をうけたので、PET検査について考えてみたいと思いました。
5	ピロリ菌、大腸ガンについてはとても理解できました。小腸、C型肝炎については初めて聞く事ばかりですごく勉強になり、今日参加出来たことに感謝します。
6	ピロリ菌の除去に保険適応出来る事はお得な情報でした。実際の治療法についてビデオやデモの画があり、わかりやすかったです。質疑応答で理解が深まりました。
7	大腸がんについて皆様の興味、関心があるのがとても感じました。画像を見ることも出来たので良かったと思いました。先生方の分かりやすい説明で大変よく理解することができました。
8	1回のセミナーで4つの分野のお話が聞けたことは、まったくお得！なセミナーでした。
9	父が大腸の病気、母は肝臓の病気をかかえておりますので、なるべくドッグを受けるように口をすっぱく言っておきます。
10	実際に該当する病気になったとき、慌ててしまいますが、こういう機会に話を前もって聞いておくに心に余裕が持てる気がします。
11	痛くない、苦しくない検査が出来るように望みます。
12	最後の医師の方のディスカッション分かり易くて、良かったですね。脾臓がん、肺がん等も取り上げて欲しいところです。
13	多くのガン（泌尿器科、婦人科）についての講演もお願いしたい。
14	車の運転ができないので、各市町村の公民館などでやっていただけると良いです。
15	毎日の生活に生かしていきたいです。小腸にもガンができると初めて知りました。ポリープと大腸ガンの関係が知りたかったです。
16	ピロリ菌の検査は一定年齢（50以上とか）の者はすべて受診させる体制を取れば胃がん患者の減少になるのではないのでしょうか？私自身は、59才から慢性胃炎にて診療していましたが、ピロリ菌検査のことは一度も話がなかったです。ちなみに、63歳に早期胃癌にて治療しました。
17	C型肝炎について難しかったので、少し時間を多く、丁寧な説明をしてもらえると良かったと思う。少し時間が少なく説明のテンポが速過ぎたのが残念です。
18	がん手術後25年何とか生きている人間として、がんは恐れるほどではないと思っています。

大腸がん県民公開セミナー アンケート集計結果

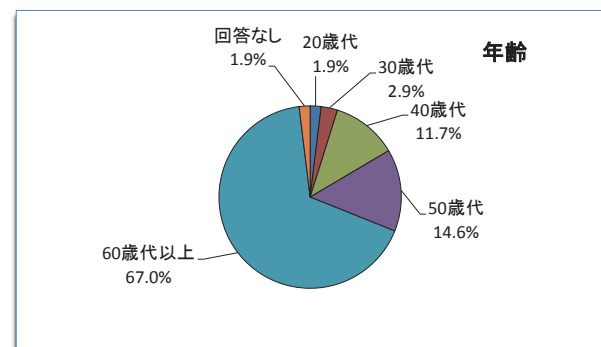
- 1 日 時 平成25年12月7日（土）13:30～16:00
- 2 場 所 つくば国際会議場
- 3 参加者 141名
- 4 アンケート回答者 103名



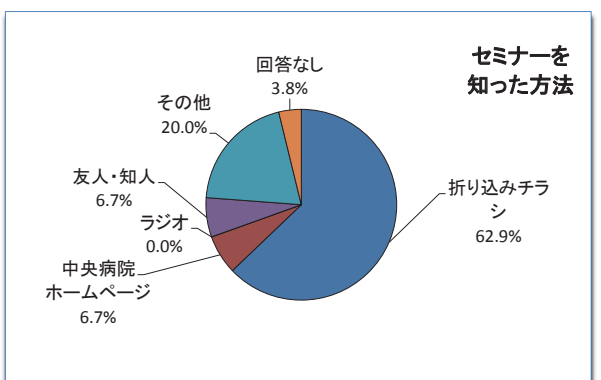
回答者区分	回答数
患者	16
患者家族	12
医療従事者	8
その他	55
回答なし	12
合計	103



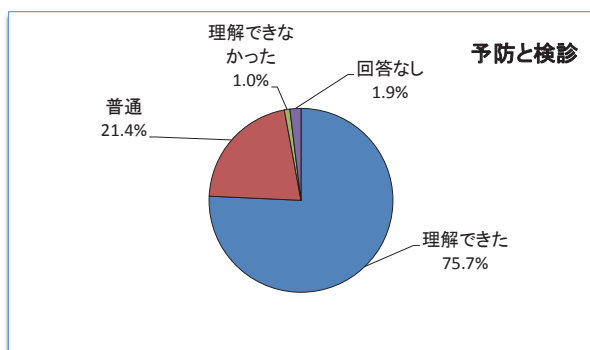
性別	回答数
男性	56
女性	40
回答なし	7
合計	103



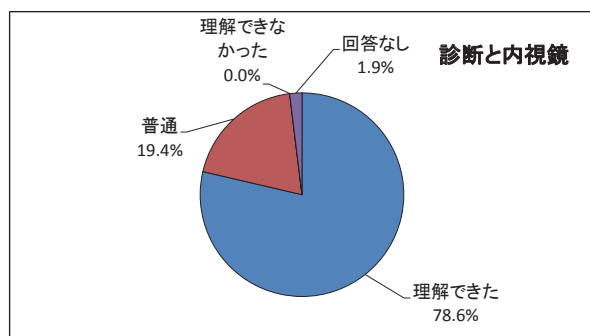
年齢	回答数
20歳代	2
30歳代	3
40歳代	12
50歳代	15
60歳代以上	69
回答なし	2
合計	103



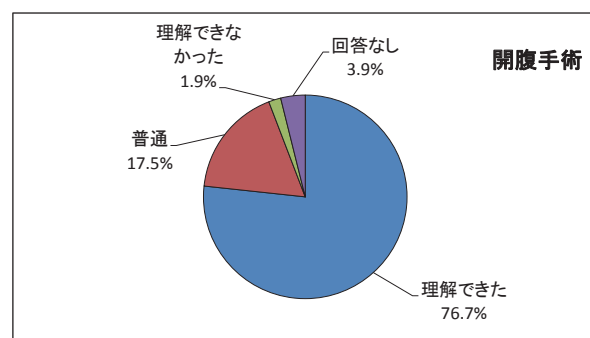
セミナーを知った方法	回答数
折り込みチラシ	66
中央病院ホームページ	7
ラジオ	0
友人・知人	7
その他	21
回答なし	4
合計	105



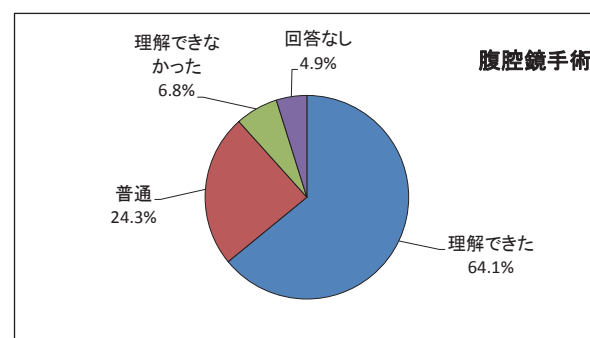
予防と検診	回答数
理解できた	78
普通	22
理解できなかった	1
回答なし	2
合計	103



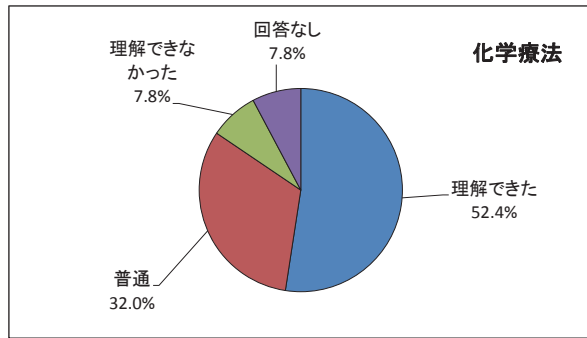
診断と内視鏡	回答数
理解できた	81
普通	20
理解できなかった	0
回答なし	2
合計	103



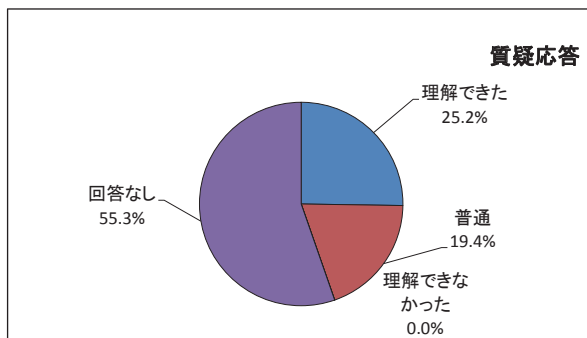
開腹手術	回答数
理解できた	79
普通	18
理解できなかった	2
回答なし	4
合計	103



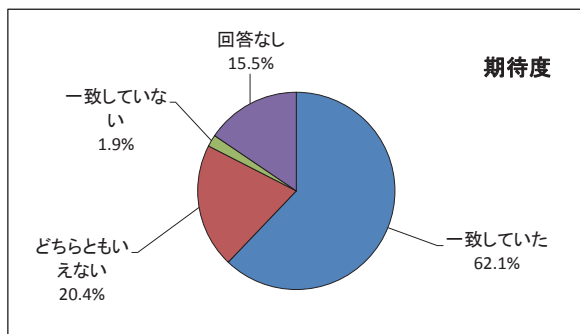
腹腔鏡手術	回答数
理解できた	66
普通	25
理解できなかった	7
回答なし	5
合計	103



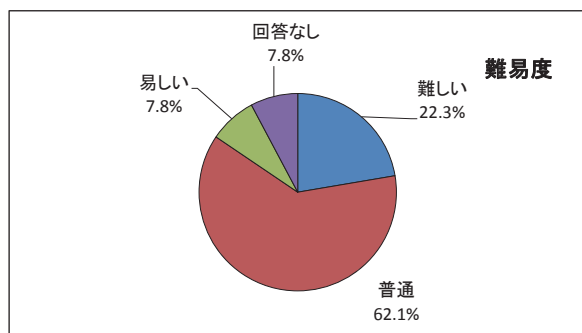
化学療法	回答数
理解できた	54
普通	33
理解できなかった	8
回答なし	8
合計	103



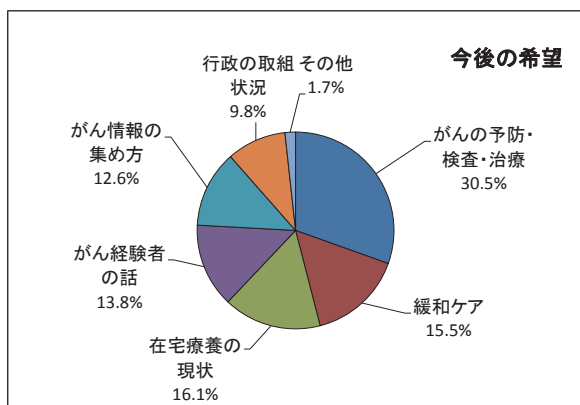
質疑応答	回答数
理解できた	26
普通	20
理解できなかった	0
回答なし	57
合計	103



期待度	回答数
一致していた	64
どちらともいえない	21
一致していない	2
回答なし	16
合計	103



難易度	回答数
難しい	23
普通	64
易しい	8
回答なし	8
合計	103



今後の希望	回答数
がんの予防・検査・治療	53
緩和ケア	27
在宅療養の現状	28
がん経験者の話	24
がん情報の集め方	22
行政の取組状況	17
その他	3
回答なし	0
合計	174

	意見の内容（主なもの）
1	講師の先生方のお話が大変理解しやすく、とても良い講演会でした。スタッフのみなさんありがとうございました。
2	自身悪性ポリープ切除術を行っているので、今日の勉強会とても楽しみにしていました。何かと参考になりました。
3	質疑での司会の先生の内容を整理した手際の良い進行に関心させられました。会場、スタッフの皆さんの対応も素晴らしかったです。
4	手術現場を見たことがなかったので、ビデオでの説明は大変良くわかりました。
5	生々しい動画は手術に対する不安感が無くなる気がしました。
6	健診の大切さをこの研修で得ました。これを機会に、日常生活についてももう一度見直し、予防に心がけていきたいと思います。
7	消化器系がんを経験している自分にとって、大腸についての知識もたくさんいただけたと思います。腹腔鏡手術についてはたいへん参考になりました。ダヴィンチの話も多いに勇気づけられる話でした。
8	病に対して前向きな気持ちになれました。具体的な情報を得られよかったです。
9	薬の名前をだされてもわからなかった。また、薬の副作用について知りたかった。
10	がん再発のはなしを希望します。化学療法は本当に体によいのか薬のせいでどんどんやせていく気がします。
11	専門用語に対してのフォローがほしかったです。
12	スライドで出た資料も配布して欲しかったです。
13	他の病気についても企画して欲しい。
14	テレビやインターネットで情報は大量に入手可能ですが直接お話しが覗えるのが一番です。今後もこのようなセミナーをお願いします。
15	次回のセミナー等についても新聞等で周知願えれば幸いです。

参加者からいただいた主なご意見に対する回答

Q 小腸内視鏡は経口・経肛門，どちらからが楽でしょうか。また料金はいくらでしょうか。

A 長時間かかるので口からはつらいです。肛門からの方が少し楽だと思います。約3万円で、自己負担はその1～3割です。

Q 胃透視（バリウム）は無意味。被曝するだけ大損で、上部内視鏡検査しかやってはいけないと聞きましたが、本当でしょうか。

A 胃カメラだけで全ての人の検診までは不可能です。現状では胃透視の有用性（胃がん死亡を減らす）が証明されています。将来的にはその出番は減っていくと予想します。

Q 大腸がんの検査するときの下剤，飲みやすくないでしょうか。

A 飲む量を減らしても腸の中がきれいになる薬が開発されたので、少し楽になるとおもわれます。

Q 県立中央病院では鼻からの内視鏡検査はできますか。

A 当院では、現在のところ鼻からの内視鏡は実施しておりません。

Q 大腸カプセル内視鏡をのみ込む大きさはどの位のものですか。高齢者でものみ込み可能ですか。

A 31×11mmです。お薬よりは大きいですが、普通に食事がとれる方なら飲み込むことは可能です。

Q すい臓の手術後ASTが60～70 ALTが50～60です。フォローアップの先生からは、19年にすい臓の手術をしたからこれは許せる範囲と言われました。しかし、最近左側の腹がシクシク痛みます。受診をした方が良いでしょうか。

A AST, ALTの数値については正常上限に近似しておりますので、経過観察でよいと思います。左側のシクシクした痛みについては、創部痛や腸蠕動痛などによる影響もあると思われますが、一度受診した方がよいでしょう。

第79回

日本消化器病学会関東支部

市民公開講座

「おなかの病気 ～知ってお得!」



県民のみなさまへの普及啓発を目的に、消化器がんを中心とした公開講座を開催します。

■ご来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

■お車でご来場の際は、県民文化センター専用駐車場をご利用ください。

※事前に、参加申込みが必要となります。裏面の「参加申込書」に必要事項を記入の上、FAXまたはEメールで申し込んでください。

日時

平成25年11月2日(土) 13:30～16:00

会場

茨城県立県民文化センター 小ホール
水戸市千波町東久保697

定員

300名 (定員になり次第締め切ります。)

入場無料

あいさつ

茨城県立中央病院 病院長 永井 秀雄 先生

講演 1

「ピロリ菌を退治しよう!」

講師 茨城県立中央病院 消化器内科部長 天貝 賢二 先生

講演 2

「なが～い小腸が見られるようになった!」

講師 茨城県立中央病院 消化器内科医長 藤枝 真司 先生

講演 3

「女性のがん死1位は大腸がん」

講師 茨城県立中央病院 消化器外科医長 佐々木 和人 先生

講演 4

「C型肝炎の 昨日・今日・明日」

講師 茨城県立中央病院 内視鏡部長 荒木 真裕 先生

質疑応答

(15:30～16:00)

問い合わせ・
参加申し込み

茨城県立中央病院

企画情報室 笠間市鯉淵6528
TEL 0296(77)1121 (代)内線3309 FAX 0296(77)2886 E-mail: seminar@chubyoin.pref.ibaraki.jp

大腸がん 県民公開セミナー



入場無料
(定員200名)

定員になり次第
締め切ります。

主催：茨城県がん診療連携協議会 茨城県立中央病院

**県民のみなさまへの普及啓発を目的に、
大腸がんに関する公開講座を開催します。**

※事前に、参加申込みが必要となります。

住所、氏名、電話番号、参加人数をご記入のうえ、FAXまたはEメールで申し込んでください。

日時 平成25年12月7日(土) 13:30~16:00

場所 つくば国際会議場 中ホール200 つくば市竹園2-20-3

あいさつ 茨城県がん診療連携協議会 会長 茨城県立中央病院 病院長 …………… 永井 秀雄

司会 筑波記念病院 副院長・消化器内科部長 …………… 池澤 和人 先生
水戸医療センター 外科・統括診療部長 …………… 小泉 雅典 先生

講演① 「予防と検診」
講師 筑波メディカルセンター つくば総合健診センター 所長 …… 内藤 隆志 先生

講演② 「診断と内視鏡」
講師 筑波大学附属病院 光学医療診療部 副部長 病院講師 ……… 奈良坂俊明 先生

講演③ 「開腹手術」
講師 日立総合病院 外科主任医長 …………… 丸山 常彦 先生

講演④ 「腹腔鏡手術」
講師 土浦協同病院 外科部長 …………… 松本 日洋 先生

講演⑤ 「化学療法」
講師 茨城県立中央病院 消化器内科部長 …………… 天貝 賢二 先生

問い合わせ・
参加申し込み

茨城県立中央病院 企画情報室 笠間市鯉淵6528

TEL:0296-77-1121(代) 内線:3309 FAX:0296-77-2886 E-mail:seminar@chubyoin.pref.ibaraki.jp